

だれにも当てはまる日常の
できごとを自然なあるがままの目でユーモラスに綴る
CL diary #38

むーらん

(滋賀県滋賀郡CLインストラクター)

7月10日(日)

今日は、農業委員会委員の選挙があり、夜はその開票のため市役所へ。

日曜日の夜から仕事なんて…。でも、仕事だから仕方ないか。早めに事務室に着いたので、荷物を取ってこようと、更衣室に行ったところ、通路に鍵がかかっている。すると、ちょうどそこへ消防局の制服を着た男の人が。更衣室のとなりにあるお風呂に来たとのことで、鍵を開けてもらうことができた。でも、これからお風呂ということは、今日はあの方は泊まりなのか。

私は日曜日の夜の仕事を不満に思っていたけれど、考えてみれば、消防局の人は、休日出勤や宿直の仕事なんて普通のことだったのだと思う。そして、そういう仕事に就いている人は多いはず。

7月23日(土)

スーパーで買い物をしているとき、館内放送があり、よく聞いてみると私の名前が呼ばれているみたい。いったい何で？とびっくり。次の瞬間、あることに気づいて青くなる。さっきまで肩に掛けていたはずのかばんがない！さっきトイレに行ったとき、壁にかばんをかけたはずだけれど、持ってこなかったんだ！うわー、どうしよう。あわててサービスカウンターに行った。届けてくださった方がいたそうで、私の名前は入っていた定期券でわかったそう。ああもう、恥ずかしい。かばんを忘れるなんて、いったい何を考えていたんだろう。

でも、とにかく届けてくださった方にはありがとう。

8月13日(土)

買い物中、母が「カルピス」のペットボトルを3本ほどかごに入れた。

「どうしたん、これ」

「このまえ、もらったのを飲んだんやけど、すごいおいしかったん。おいしいなあ、これ！」カルピスのおいしさに今頃気づいたの？カルピスなんてずっと昔からあったし、私よく飲んでたよ。母には、それほどおいしくないだろうという思い込みがあって、子どもには飲ませたけれど、自分はずっと飲まないままだったのだろう。でも、ずいぶん時間はかかったけれど、新しい発見があってよかったやん。

8月19日(金)

生まれて初めての、腸の内視鏡検査の日。以前から腸の検査は辛い、ということを知っていたので、いよいよ今日か、とても不安…でも予約もしてあるし、ここまできたらもう諦めよう。朝から下剤を飲み始め、でも心配していた腹痛もなく、お腹の中はきれいに。病院に着いて、いよいよ内視鏡検査が始まる。

確かにお腹が痛むときもあったが、それほど辛いものではなかった。先生と一緒に画像も見ることができたし。なんとなく周りから聞いた話だけで、自分の中で、勝手に不安だけが大きくなっていったよう。やはり自分で実際に経験してみるのが一番よくわかる。

8月24日(水)

朝、仕事場に着くと、まず出勤簿に印を押す。今朝もいつもどおり押したが、押した後、何か違うことに気づく。あれ、どうしよう！となりのページの、私とよく似た名前の人ところに押してしまった。その人が来たあと、すぐ謝ったのだが…。

毎日決まったことになると、つい注意力がおろそかになってしまっ。

9月8日(木)

駅からの帰り道、駅前のロータリーで一台の自動車が止まっていたが、なんだか様子がおかしい。おまわりさんが一所懸命自動車の後ろを押していた。そばではたぶん運転していた人だろう、女性が見守っている。何があったのかはわからないが、急に動かなくなってしまったのだろう。夢中でなすべきことをしているおまわりさんを見て、がんばって！と思った。私はあんなふうに仕事に、家事に取り組んでいるのだろうか。

9月17日(土)


自動車で母と買い物に行く途中、赤信号で止まっていた。すると母が突然あわてて、「何してんの。後ろにさがってるで！」私もまさかと一瞬びっくりしたけれど、隣の車線のトラックが先に動き出しただけだった。

「ほら、隣の車が前に進んでるから、そう感じるだけやん」電車に乗ったときとか、どちらの車両が動いているのか、わからなくなることはあるけれど、まさか道路で、こんなに怒られるとは…。母はよほどびっくりしたのだろう。

9月21日(水)

いろいろな案件で、職場の他の課から、意見を聴く文書がくることがある。私は自分の課としての意見があるかないか、回答案の回議書を作り、上司に決裁をもらい、相手に回答する。だいたい「意見なし」です。なり決裁はもらえるのだが、今回は少し違い、意見をつける必要があるように思えた。それで、以前によく似た案件がなかったか調べ、法律をもう一度読んでみたり、かなり時間をかけて自分の課としての回答案を書いてみた。これで、上司から多少は直されるかも知れないけれど、だいたい大丈夫だろうと自分では自信があった。ところが、最初に見てもらった係長から、これは今回は「意見なし」で回答しておいて、と。

ええー、あれだけ時間をかけて考えたのにボツ…。がんばったのに、私。
努力が決して成功につながるわけでないことはわかっているつもりだけれど。

 [目次へ戻る](#)